

## 【概要】

### 2014年度 民間住宅ローン利用者の実態調査 【フラット35利用者編】(第2回)

#### I 調査の概要

本調査は、調査対象期間(2014年7月～2014年10月)に民間住宅ローン(フラット35を含む。)の借入れをされた方を対象とし、利用した住宅ローンの金利タイプや住宅ローン選びに関する事項について、インターネットによるアンケート調査を実施し、そのうちフラット35利用者についての結果を取りまとめたものです。(回答数:153件)

#### II 調査結果の主なポイント

※<>は、本調査結果の詳細資料中の該当ページ

##### 1 フラット35を知るきっかけは、「住宅・販売事業者」など<p.2>

- ・ フラット35を知るきっかけは、「住宅・販売事業者」、「インターネット」、「新聞広告」の順に影響が大きい。また、フラット35以外の住宅ローンを利用された方と比較すると、「新聞広告」、「住宅情報誌」、「新聞記事」、「テレビ」等の影響が大きい。

##### 2 フラット35を利用した理由は、「金利上昇に備えて将来の返済額を確定」が最多<p.5>

- ・ フラット35を利用した理由は、「金利上昇に備えて将来の返済額を確定」(56.2%)が最も多く、前回調査(54.2%)と比べて増加し、次いで多いのが「金利が低い」(40.5%)であり、こちらは前回調査(43.7%)と比べて減少した。

##### 3 フラット35の広告や情報を見聞きしたことがある方は、全体の91.6%<p.6>

- ・ フラット35の広告や情報を見聞きしたことがある方は、全体の91.6%と前回調査(91.0%)に引き続き高水準であった。
- ・ 見聞きしたことがある広告や情報の媒体は、「テレビ」が60.4%と最も高く、次いで「インターネット」(40.7%)、「住宅情報誌」(23.2%)の順であった。